



同窓会会長 吉田和郎（同福大垣・99 信徒奉仕卒）

2015年10月4日（日）、犬山市のレイクサイド入鹿で開催された神学塾の秋のリトリートに参加することができました。

はじめに、自己紹介があり、塾についての思いなども語られ、「塾に来ると、目からうろこが3枚ずつ毎回落ちてくるんです。」という喜びの告白もありました。

そのあと、河野師から「御霊の実は愛」というテーマでお話を聞きました。一部を紹介します。

人々は何を求めて来るのか。①救いを求めて来る。②人としての生き方を求めて来る。

ガラテヤ5章に「御霊の実は愛である。」と書かれている。これはイエスの人格。私たちは、頑張る愛の人になるというよりも、御霊が愛の実を实らせてくださいと祈りつつ歩む。

ガラテヤ5:22-23

① 喜び、平安(平和)…神との関係…神と平和の関係、神を喜ぶことができる。

② 寛容、親切、善意…他の人との関係…「寛容」とは自分と違う人を受け入れること。

キリスト教は排他的と思われるが、私たちが神に敵対していた時に…神に愛された。
(ローマ5章)…このことから、私たちこそ、寛容でなければならない。…イエスは「迫害する人のために祈れ」と言われた。

③ 誠実(信仰)、柔和、自制…自分自身について…ひとりひとり確信によって歩むこと。ただし、柔和であること。…イエスは「わたしはへりくだっているから」…確信を持ちながらも柔和な態度で歩む。

街角でよく見かける「工事中です。もうしばらくお待ちください。」この生き方（謙遜な態度）が求められているのでは…。命令形は、約束として受け取る必要がある。主がそうして下さる。



2016年4月 同窓会春の例会 開催のお知らせ

と き 4月3日(日)午後5時～4日(月)午後3時
と ころ レイクサイド入鹿
犬山市喜六屋敷118 (電 0568-67-3811)
費 用 全参加…7,050円 夕食付部分参加…3,570円
(参加形態により費用の一部変更あり。)
締め切り 参加する方は3月30日(水)までに申込み
事務局(大鐘朝博宅) Tel&Fax 0561-72-1355

Mail : dai2colint520@sf.commuva.jp

春の例会を左記のとおり開催します。

リトリートに参加し、塾生や先生方と交流する程度ですが、ぜひご参加ください。



神学塾30周年記念集会報告

「東海聖書神学塾・創立30周年記念集会」が2015年11月23日に栄聖書教会で開催されましたので報告します。

吉田和郎（同窓会長）

今から30年前、1985年4月が神学塾の始まりのようです。

それから30年、神様の守りと恵みを感謝して記念集会が開催されました。

場所は、愛知県日進市の「日本福音キリスト教会連合 栄聖書教会（末松師牧会）」でした。CS教師研修会の開催などで用いられていますが、私は初めての訪問でした。

カーナビの案内ででかけました。残念ながら、教会の隣にある「アガペクリニック」が目に入って教会を見落とし、振り返って見ると、素敵な教会がありました。玄関を入るとキャンディーが用意しており、ほっと一息、感謝。

集会は、後藤喜良塾長のあいさつで始まりました。「今日の講師は私ではありませんよ。長くならないですから安心してください。」と、身構えている人々に優しく語りかけられ、一同安堵しました。



司式：後藤師、奏楽：松田健志師により賛美、祈り、告白と進められ、有志による特別賛美もありました。



講師は、河野勇一師で「フロンティアの精神で！」のテーマに沿ってマタイ6章などから語っていただきました。

「伝道が難しいと言われている東海地域にありながら、今日まで守られてきた。

イエスの真実により義とされる。（伝道は）まだ始まったばかり。

この世と調子を合わせてはいけません。いや、むしろ神のみ心は何か。すなわち、何が良いことで、神に受け入れられ完全であるのかをわきまえ知るために、心（マインド）の一新によって、自分を変えられなさい!（ローマ12:2?）」



集会のあとは楽しいレセプション。大きなサンドイッチなどとても素敵な食事などが用意されており感謝のひとつとなりました。

私にもマイクが向けられましたので、私の誕生日（11.23）のお祝いをこのように盛大に催していただきありがとうございます、と皆さまに感謝申し上げます。



この「やっとかめ」に近況報告をお寄せください。よろしくお願いします。

